

第6回 雄物川河川環境検討会

ワークショップの進め方について

平成27年12月5日

国土交通省 湯沢河川国道事務所

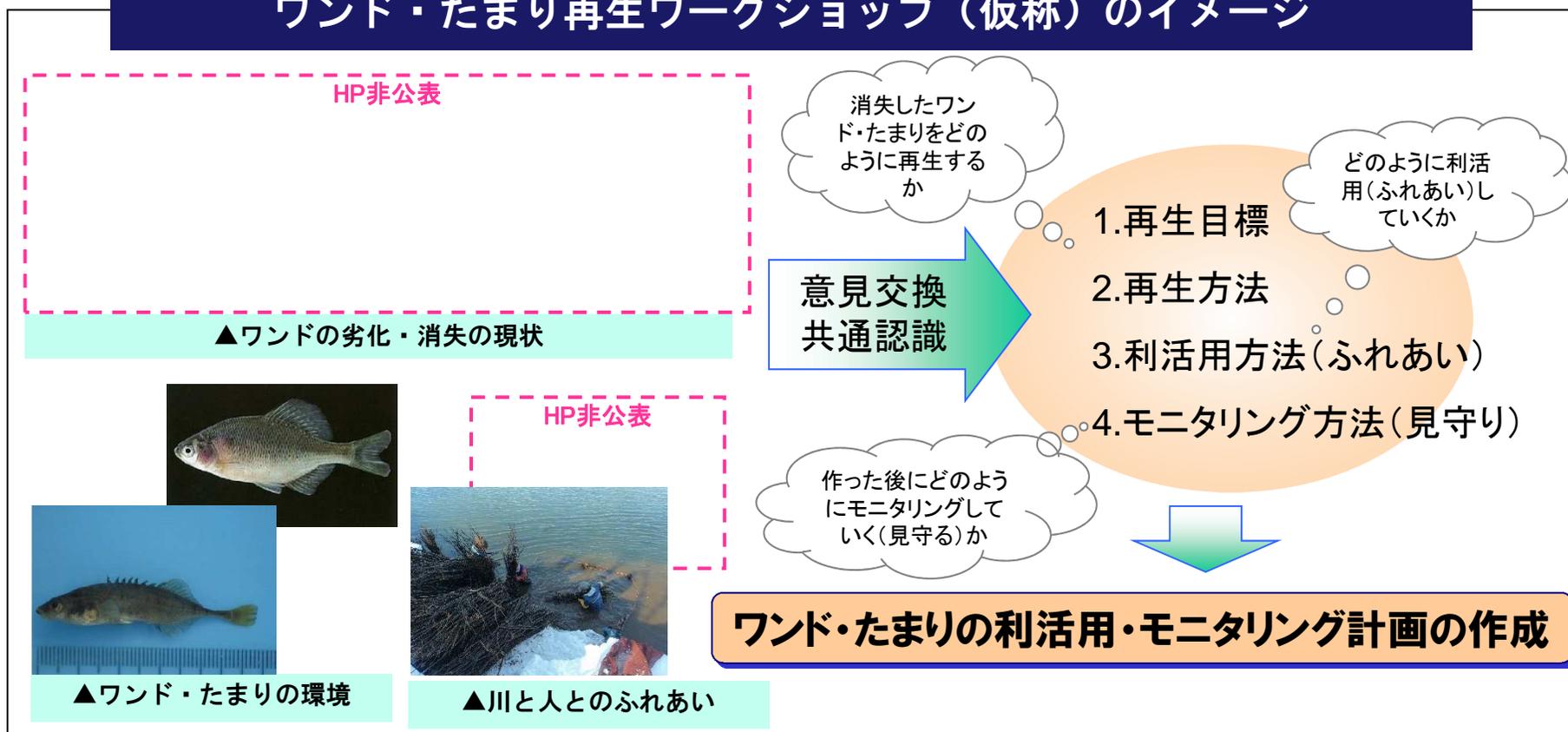
1. ワークショップの主旨・目的

【主旨・目的】

本ワークショップは、雄物川自然再生の一環として、雄物川におけるワンド・たまりの重要性について関係者で共通認識を図るとともに、消失・劣化したワンド・たまりを対象として、具体的な再生方法と、再生後の利活用やモニタリングのあり方について検討することを目的とします。

また、ワンド・たまりの再生や再生後の利活用やモニタリング（見守り）を通じて、地域の河川愛護意識の醸成や、昔ながらの漁法「ざっこしめ」や環境学習等を通じた「川とのふれあいの再生」も図ることも目的とします。

ワンド・たまり再生ワークショップ（仮称）のイメージ



●ワークショップの対象箇所

雄物川支川玉川の5.2km右岸の消失ワンド

●対象箇所の選定理由

- ①ワンド消失箇所であり、従前に湧水も確認されていることから、ワンドの再生により良好な環境が再生される可能性がある。
- ②消失ワンドの再生であることから、「再生」による効果(変化)がわかりやすい。また、消失箇所の再生であることから、環境への影響が比較的小さい。
- ③上流側に「玉川地区水辺の楽校」が整備されており、計画段階から自治体や関係者、団体、地域住民等から構成される協議会を開催し、地域連携を図っている。
- ④比較的近くに、四ツ屋小学校があり、稚魚の放流等のイベントを開催している。

HP非公表

HP非公表

▲ HP非公表 ワンドの位置・概要

▲ HP非公表 消失ワンドの現地状況

2. ワークショップの体制

【推進体制】

ワンド・たまりの再生ワークショップ（仮称）
～雄物川自然再生の一環としての取り組み～

河川管理者

- ・ワークショップの運営
- ・ワンド・たまりの再生の設計
- ・施工 ・日常の監視

漁業協同組合

- ・利活用（ざっこしめ等）
- ・魚の放流 等

地域・愛護団体

- ・環境学習・モニタリング
- ・河川愛護活動

大仙市

- 各種サポート
- 広報（地域へのPR等）

施工
河川管理

利活用

利活用
モニタリング

サポート
広報

四ツ屋小学校

環境学習
自然観察

関心
見守り

地域住民

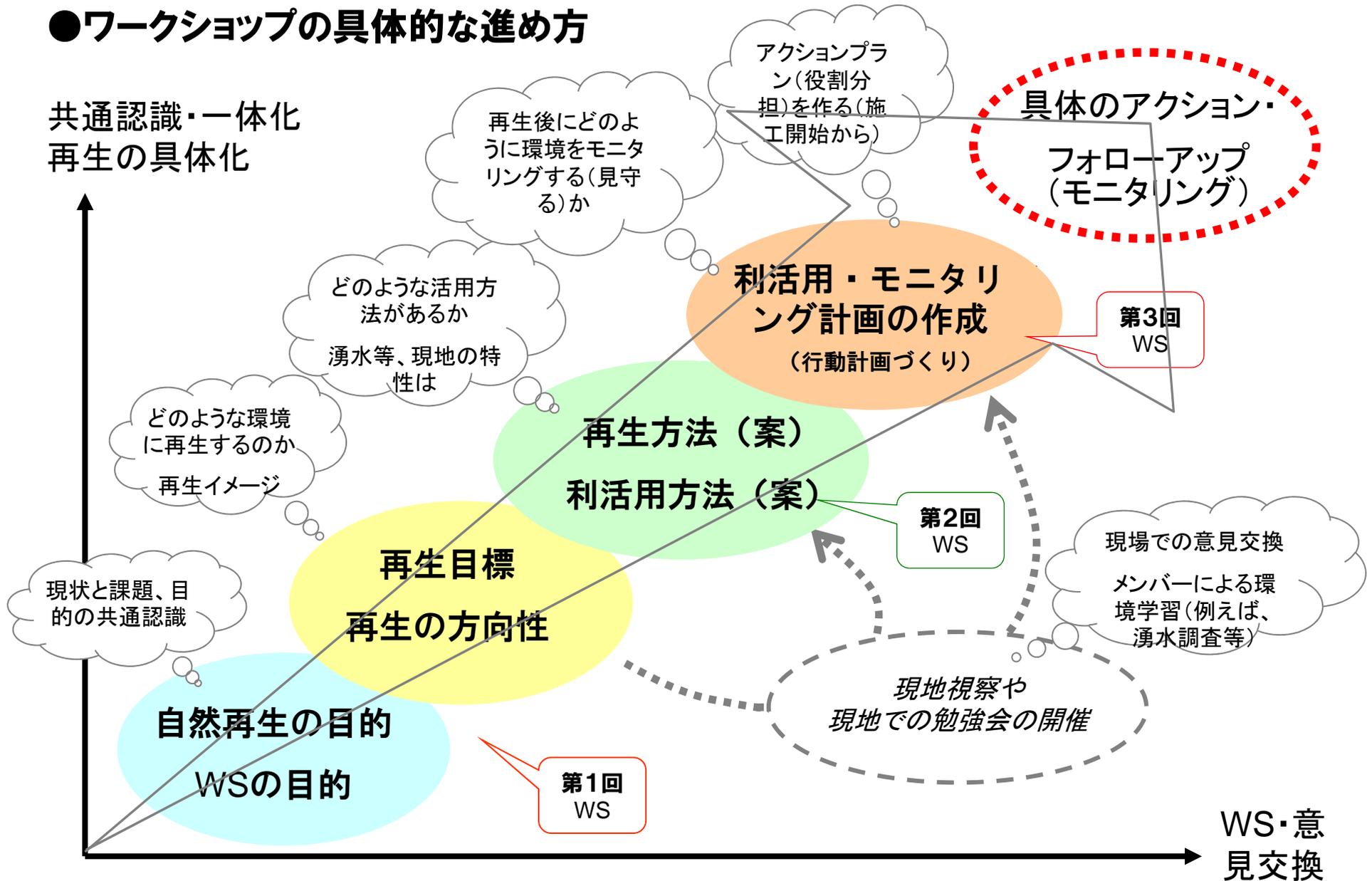
再生を通じた新たなつながり

河川愛護意識の醸成・川とのふれあいの再生

3. ワークショップの進め方

【進め方のイメージ】

●ワークショップの具体的な進め方



3. ワークショップの進め方

【具体の進め方】

●ワークショップの具体的な進め方(案)

ワークショップ	会議の概要	目的・成果
第1回WS (1月中旬～下旬)	<ul style="list-style-type: none">・雄物川の河川環境の変遷と、現状と課題、自然再生目標の共通認識・再生内容のイメージの共有化・ワークショップの目的・進め方	<ul style="list-style-type: none">・現状と課題の確認・ワークショップの目的・進め方の合意・再生の方向性についての確認
第2回WS (次年度)	<ul style="list-style-type: none">・現地視察を踏まえて対象箇所環境の共通認識・再生の方向性の意見交換 (現地での各種調査・勉強会等)・再生を通じた利活用(イベントや各種活動等のふれあい)に対する意見交換(アイデア出し)	<ul style="list-style-type: none">・現地状況の把握・再生を通じた利活用の方向性の確認
第3回WS (次年度)	<ul style="list-style-type: none">・再生を通じた具体的なアクションプラン(イベントや各種活動等のふれあい)や、再生後のモニタリング(見守り方法)に対する意見交換・今後の進め方(工程等)について	<ul style="list-style-type: none">・アクションプラン(利活用やモニタリング)の作成・今後の進め方の確認

4. ワークショップの参加者（現在調整中）

【参加者】

●ワークショップの参加者について

※過年度の玉川地区の水辺の楽校協議会メンバーも参考に選任中

ワークショップ参加者	概要・関連	備考
地域住民 河川愛護団体等	・地域の河川や自然、ワークショップ等に 興味のある方	大仙市と調整中 公募も予定(下記)
仙北中央漁業協働組合	・雄物川・玉川の内水面漁業活動、放流 事業など	
四ツ屋小学校の関係者	・玉川で小学生による鮭の稚魚放流を 実施 ・玉川地区水辺の楽校の協議会にも参加	
大仙市 (道路河川課、都市計画課 生涯学習課、教育指導課等)	・大仙市内の川づくりやまちづくりを 支援 ・教育・学校に関連する活動を支援	

事務局：河川管理者（湯沢河川国道事務所）

●地域住民等の公募の方法

参加者	募集方法	備考
地域住民 河川愛護団体等	・湯沢河川国道事務所HPで案内・公募予定 ・再生ワンド付近の自治会にチラシを回覧予定 (大仙市四ツ屋、松倉、長戸呂 等)	1月上旬予定

